



■ 新年のあいさつ

「北京+25」を迎えて

—25年間の活動をふりかえり今後の課題を考える ..... 2

北京行動綱領の実現を目的として発足した北京 JAC の活動も 25 年が経過しました。ジェンダーギャップ指数 121 位という過去最低の現状に直面し、北京 JAC として何をすべきか、船橋邦子代表による今年の抱負と問題提起です。

■ ICPD25 ナイロビサミットと北京会議から 25 年目の日本 ..... 4

昨年 11 月、カイロ「国際人口開発会議」(ICPD) から 25 年目を迎えて上記の会議が開催されました。リプロダクティブ・ヘルス/ライツなど女性の基本的な人権について世界及び日本の現状について、会議に参加されたジョイセフの勝部まゆみさんからの報告です。

■ 差別を生む「寡婦(夫)控除」、10年がかりで

『ひとり親』部分だけ公平に！ ..... 5

今国会に上程されているひとり親家庭支援改正法案の中に非婚のひとり親にも「寡婦(夫)控除」の適用をすることが含まれました。当事者として運動の中心を担ってこられた竹内三輪さんによる長年の闘いの経緯、これからの課題についての提起です。

■ NWEC グローバルセミナー報告 — ジェンダーとメディア ..... 6

昨年 12 月 6 日、上記のセミナーが開催されました。アメリカから来日されたマンデリンさんの「メディアにおけるインターセクショナルリティ(交差性)」をテーマとした基調講演を中心に、メディアの研究者、谷岡理香さんによる報告です。

■ 「北京+25」シリーズ①

新潟の女性たちの女性問題への取り組みと北京世界女性会議 ..... 7

北京世界女性会議を契機とした全国各地の女性たちの活動、その後の 25 年間の地域の活動についてのレポートを今号から掲載します。トップバッターは「新潟に女性センターをつくる会」を立ち上げ、設立後スタッフとして女性問題解決に取り組んでこられた藤田美恵子さんです。

■ お知らせ、世話人会報告、加盟団体報告 ..... 8